

スマートけいはんな広域連携構想

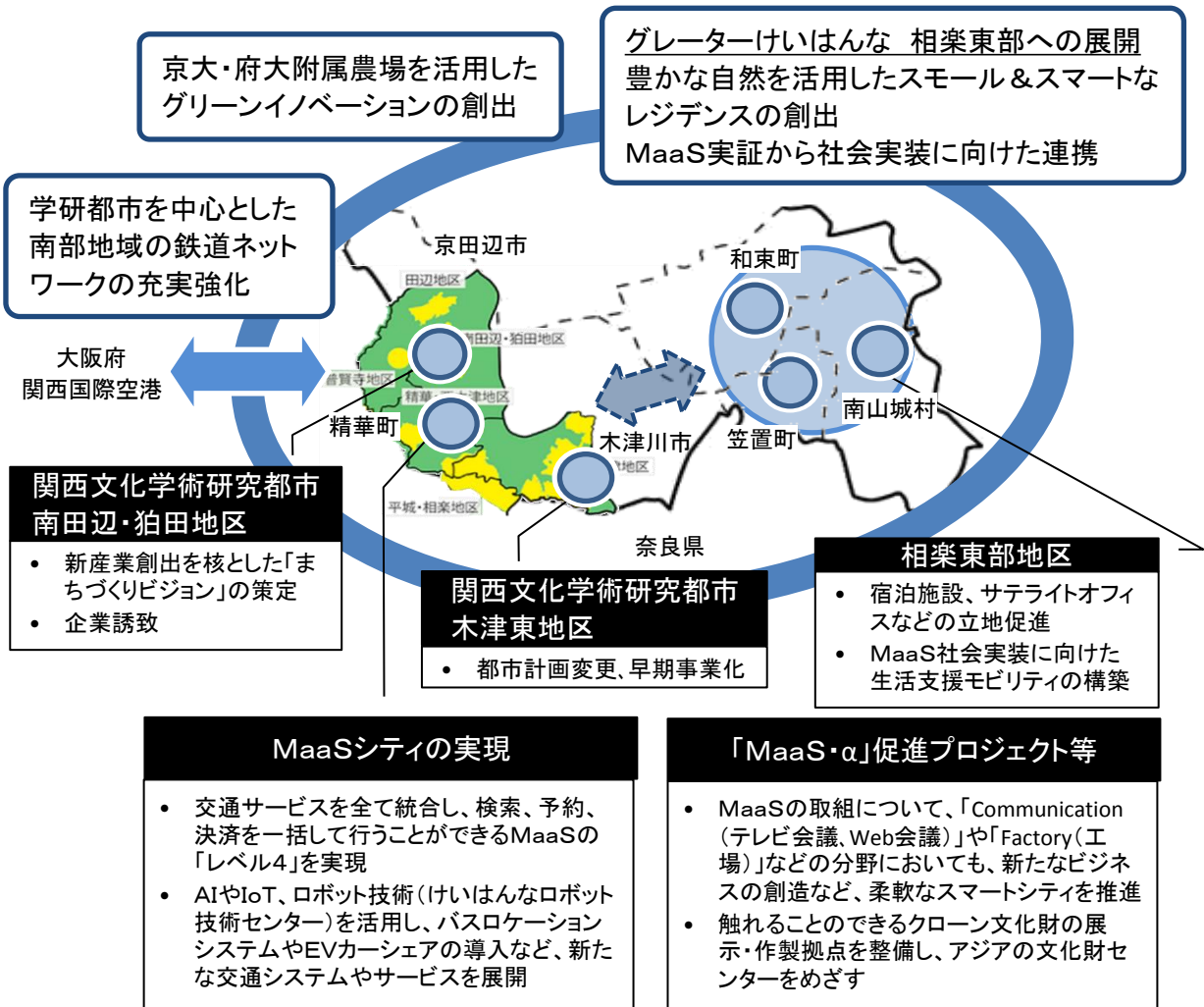
■環境にやさしく持続可能な「次世代型スマートシティ」の実現

未来の「超スマート社会（Society5.0）」を見据えた利便性が高い都市モビリティや安心・快適な生活環境等、スマートシティの実証を進めるとともに、「ゆとりの生活空間・癒やしの空間」である相楽東部地域まで拡大し、広域的に次世代型スマートシティの実現を進めます。

【主要な取組】

- 新交通システム等、MaaS (Mobility as a Service) の「レベル4（交通サービスの統合が進んだ状態の最高レベル）」の実現
- グレーターけいはんな・相楽東部地域への展開

学研都市×相楽東部の展開により「次世代型スマートシティ」の実現をめざす



2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)の開催に合わせ、科学や文化学術の体験型イベントを一体的に実施し、暮らしの中で文化・学術・研究の成果を感じられる機会を創出